

[本の探し方を知り、学習に生かす]

4 年	活動名	国語 知らせたい事 of 材料を集めよう (国語「四年三組から発信します」)
	実践者	日吉小学校 林 美登利

1. 平成 18年11月27日

2. ねらい

自分が調べたい事に必要な本、図鑑、事典の探し方がわかる。
進んで図書室に行き、調べようとする。

3. 活動の流れ

活動及び取り組みの流れ	支 援
<p>《事前まで》 「アップとルーズで伝える」を学習し、その後、「四年三組から発信します」の単元に入る。その際、グループで調べていく事を決める。</p> <p>1. 調べたいことを確認する。</p> <p>2. プリント資料を配り、図書室での有効な調べ方を知る。</p> <p>3. 調べ活動に入る。</p> <p>4. 気づいた事を交流する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループで調べる事は、インタビュー、本、図鑑、事典、インターネットなどで調べられそうなものを配慮する。 取材する内容、それにあう必要な調べ活動を確認する。 『実践ガイドブック』(横浜市小学校図書館研究会編)の資料を利用し、それをもとに、調べ方のポイントを確認していく。 日本十進分類法の仕組み もくじ・索引の利用方法 百科事典の使い方 図鑑の使い方 等 有効な調べ方をしているか、目的に応じた使い方をしているかなど、気づいたことを声かけしていく。 調べ活動で、探したい事が見つけやすくなったかどうかについて交流し合い、今後の調べ学習の意欲につなげていく。

4. この取り組みによって、子どもにどのような変化(成果)がありましたか。

- 日本十進分類法について子どもたちは知らなかったのが、分類表にとっても関心をもっている様子が見られた。
- そのような分類法や目次や索引の使い分けを知り、どの場所に行けば、どんな本が置いてあるのかが分かったり、探し方がスムーズになっていったりしたので、意欲的な調べ活動につながっていったようである。